

# 小池としあき後援会だより

平成 19 年 7 月 1 日発行 発行人：尾上智幸

## 小池としあきが、6月定例議会で、初の一般質問に臨みました！

質問1 公園・緑地の整備について

…「泉ヶ丘配水池(駿河台)敷地」の公園的活用を！



① 全市的な公園整備に関し、優先順位をつけた整備プログラムの検討（現在の整備計画は、現実的に無理）→(市)整備プログラムを検討

② 優先順位が低くならざるを得ない地域での公共施設敷地の公園的活用の検討（上下水道施設、その他市が所有する遊休地など）→(市)前向きに検討

③ ②の事例として、今泉北部地域での泉ヶ丘配水池敷地（通称「駿河台の水源池」）の地域開放→(市)安全面から無制限の開放は無理

現在の泉ヶ丘配水池



質問2 地下水・湧水の保全について

…「富士山の恵み創造基金」の創設と、「制水工」を活用した環境教育の展開を！

① 森林づくり県民税（一人 400 円/年徴収）を活用した富士山麓の森林づくりを県へ要請（富士市民の負担相当分の富士山麓への投資）→(市)市として県に要請

② 森林づくり県民税ではまかない切れぬ地下水・湧水保全のために富士市独自の「富士山の恵み創造基金」の創設提案（地方分権推進を目的に税率がアップした市民税増収分の有効活用）→(市)検討を継続

③ 環境教育・意識啓発のために「制水工づくり」の行政施策としての積極的な展開提案（行政が関わらなければ確保できない安全や活動場所の確保）→(市)安全性の確保を最優先に検討

森の小さなダム=制水工



後援会の皆様へ…「ありがとうございました。そして、これからもよろしくお願い申し上げます。」

後援会員の皆様、ごぶさたしてしまい申し訳ありません。

4月の富士市議会議員選挙では、3,047票という思ってもみなかった高得票で初当選することができました。

これも一重に皆様のご支援、ご協力のおかげです。

約1年間の準備期間、そして選挙期間、皆様の激励、ご支援によってどれほど勇気づけていただいたかわかりません。本当にありがとうございました。



選挙期間中、遊説出発にあたっては、毎朝、毎昼、毎夕、町内をはじめ後援会の皆様にお見送り、お迎えいただき、本当に勇気づけていただきました。

おかげさまで、120点の成績で当選することができました。本当にありがとうございます。



選挙の後、すぐにでも皆様にお礼状を出したかったのですが、「公職選挙法」の規定で出せないことになっており、このように「後援会だより」の中でごあいさつさせていただき失礼をお許しください。

しかし、本番は「これから」です。地域のため、そして富士市のために一生懸命働くことが、私にできる皆様への恩返しです。

6月定例会での一般質問は、以前から最初に質問しようと考えていたテーマです。いずれも満足いく答弁を引き出せませんでした。この2つについては、今後も粘り強く取り組んでいくつもりです。

どうかこれからも変わらずご支援いただくとともに、私がたるんでいたらビシビシとご指摘をいただければ幸いです。

※ブログを始めました。よろしかったら覗いてみてください。

<http://koike473.exblog.jp/>

小池としあき